

# SCIENCE PARK

関西大学初等部中等部高等部 理科通信 2022年9月14日発行



2022.5.16

## 根が成長するようすを表現しよう! (J1理科β)

授業者: 福島 大樹

5段階に発根させたハツカダイコンの根を双眼実体顕微鏡を使って観察しました。初めて見る根毛のようすに生徒たちはワクワクした様子でした。このあと、それぞれの段階の発根の特徴をワークシートに記録し、この期間の根の成長のようすについて、200字程度の科学的な文章で表現することに挑戦しました。



2022.6.10

## プロペラは右回り?左回り?(E4理科) 授業者: 孕石 泰孝

モーターにプロペラをつけ、乾電池をつないで回しました。「風が来て気持ちいい!」「プロペラが飛んでいく!」と、初めて触るモーターにみんな大喜び。「プロペラはどっちに回ってた?」と聞くと「そんなの見てなかった!」という反応。もう一度調べて見ると、右回り、左回りどちらの子もいます。「電池の向きで、回り方が変わるのでは?」という子がいたので、電池の向きを変えて再実験。分かってしまうと何でもないことですが、意識して調べてみることの大切さと面白さを実感しました。

2022.8.27



## 血液凝固実験 (S3文系生物基礎探究)

授業者: 前田 萌絵, 安田 尚代

血液凝固は主に血小板がはたらきますが、凝固するにはどのような条件が必要なのかをブタの血液を使って実験しました。生徒は初め、ビーカーに入っている血液に抵抗があったようですが、実験が始まると「マッドサイエンティストみたい!」と楽しんで作業をしていました。血液から血球成分を除いた「血しょう」でも条件がそろえば凝固することに生徒たちは不思議そうにしていました。

## 偏光板で万華鏡! (サイエンス体験) 授業者: 中高理科教員

偏光板と偏光板の間に重ねて貼ったセロハンテープがあると、セロハンテープの重なり方によって、いろんな色が見えます。さらに偏光板を回転させて角度を変えると色も変化します。今年のサイエンス体験では、この原理を利用して、万華鏡を作成しました。参加してくれた児童はもちろん、保護者の方にもとても楽しんでいただきました。

2022.6.9

